

根上中だより

E-mail neagari-jhs@nomi.ed.jp

※ホームページでもぜひご覧ください ⇒



発行者

根上中学校校長 大下 佳宏

TEL 0761-55-0160

FAX 0761-55-0456

■2年職場体験～地域の教育力に感謝～

5月12日(火)・13日(水)の2日間、2年生は職場体験を行いました。酷暑の夏休み開催から5月へ時期を変更して2年目、今年も48事業所のご協力を得て、さまざまな職種での体験学習の機会をいただきました。開催前にすべての事業所に挨拶に伺った際は、ご迷惑をおかけするにもかかわらず、一人一人の成長を心から願い、生徒たちを快く受け入れてくださる言葉かけに、心を打たれました。中には、「私も根中の卒業生なんです」と嬉しそうに応援してくださる方もいらっしゃいました。あらためて、生徒たちは、地域に守られ、育てられていると実感し、感謝の思いでいっぱいでした。おかげさまで、生徒たちも2日間の活動を無事終えることができ、自分の将来を見つめ、働くことの意義を考えるたいへん良い経験となりました。ご協力をいただきました事業所の皆様には、心よりお礼を申し上げます。本当にありがとうございました！



■チーム力の勝利！能美中学校相撲大会

5月29日(金)、物見山相撲場で戦没者慰霊式奉賛能美中学校相撲大会が開催され2年生12人、1年生8人が参加しました。選手枠に漏れて試合に出場できない生徒も4人いましたが、根上中学校は20人のチームで大会に臨みました。今年は、第69代横綱の白鵬翔氏も応援に駆け付けてくださり、大会に華を添えていただきました。

試合の結果は、以下のとおり、素晴らしいものでした。普段の練習から、真面目にコツコツと自分

たちでしっかりと取り組んできた成果だと思います。ただ結果以上に、嬉しかったのは、根上中
の見事なチーム力です。本校の生徒たちは、どの学校より声を出し、自らを鼓舞し、勝って盛り上
がり、負けて相手を称え、最高のチームワークを発揮してくれました。「根上中はすごいね！」と本
当に多くの方々からお褒めいただきました。大会に出場できる選手は各学年8名ずつと決められてい
ます。でも、本校の生徒たちは試合に出られなくても、みんなと一緒に頑張りたい！という強い気
持ちで、自ら出場を志願してくれました。そんな熱い思いがチームの力になったのだと思います。

昨年も紹介しましたが、この大会は数年前までは寺井の和田山で2年生の全員応援で行われてい
ました。しかし、相撲場の老朽化により維持継続が困難となり、物見山開催となりました。70年の
歴史を誇るこの大会を、生徒たちが大切に守り継承してくれていること、本当に嬉しく感じます。
これからも、末永く歴史のバトンを手渡していつてくれることを心から願います。大会の結果は次
のとおりです。



2015年
「和田山
相撲場」
での懐か
しい大会
の様子で
す。



＊団体戦 〈1年生の部〉2位 〈2年生の部〉優勝（2連覇）

＊個人戦 〈1年生の部〉優勝：伊藤 琉牙 〈2年生の部〉3位：金子 蓮士、細川 蒼太

※参加選手（1年）才田、中川、杉林、宮越、森久、村元、松崎、伊藤

（2年）川上、立山、浜野、金子、新出、細川、牧林、但馬、浮田、徳田、中村、鳥本

■ようこそ先輩～陸上自衛隊音楽隊の吹奏楽部指導～

6月5日（金）、陸上自衛隊第10音楽隊（名古屋市）の皆様が吹奏
楽部を指導してくださいました。音楽隊長（指揮者）の岡さん、サッ
クス担当の山本さんが、本校の卒業生ということで、今回の訪問が実
現しました。直前に迫ったコンクールの課題曲を、パートごとに丁寧
にご指導いただき、心温まる交流となりました。先輩のお二人も、後
輩たちとの触れ合いに、昔を懐かしみ、楽しんでくださいました。両
先輩をはじめ、第一線で活躍されている音楽隊の皆様のご指導は、部
員たちへの大きな励ましと刺激になりました。音楽隊の皆様、本当にありがとうございました！



中学校では、毎年、こうした本校OBやOGとの交流の機会に恵まれて
います。先輩たちの母校愛を目の当たりにし、思い出話に花を咲かせる様
子を見るにつけ、人生の中で、中学校時代がいかにかけがえのない貴重な
3年間かということに気付かされます。中学生の皆さんにも、将来、心か
ら懐かしみ愛おしくことができるような中学校生活を送ってほしいと、心
から願っています。